平 校通信第 成 号 + 八 (通算三十六 年 兀 月 号 + 日



発

行



月

心 は *۱* ۷ つでもあたらしく 日何かしらを発見する

長 松 Ш 利 広

本

年

度

0

学

年

成

•

お

も

な

校

務

分

い先のな月市何 い時期」とされての子供たちとの事業を贈ったの子供たちとのを開ったがら、思索や創大のを開かりのである。 れていて、発生を表現していて、 し深動山めす

♦

E)

は「昭和二四年でも/あた」に移り、出版のでも/な太田村とのでも/あた、農でのでも/あた。

のかの从一」 新り小の〇(現 年の・生年の、 日本の 「現

上、「言うできょう」は、 は、ことを自分自身に提案するのです。この「きりかえる」ことによって生まれる、明日への期待と少しの不安が、心地よい深かでしょうか。まだ十分ではないことを解決するには、どのようなことに留意したらよいでしょうか。まだ十分ではないことを解決するには、どのようなことに留意したらよいでしょうか。まだ十分ではないことを解決するには、どのようなことに留意したらよいでしょうが、当時のメモ書きから「こころ/つねに/あたらし/く/日舎えた後に、従来のアプローチの仕方(取組方法)を少しまたは大胆に「きりかえる」ことを自分自身に提案するのです。この「きりかえる」ことによれがりやすく出来るようにないかと思います。 一、一、一人に、一人のではないかと思います。 一、一人の方には、どのようなことに留意したらよいでしょうか。まずは、ないことを解決するには、どのようなことに留意したらよいでしょうか。まずは、ないことを自分自身に提案するのです。この「きりかえる」ことによりかえる」ことを自分自身に提案するのです。この「きりかえる」ことによりかえる」ことによりから自分自身の思考と判断で決めていく姿勢を忘れなければ「心はいっでもあたらしく 毎日何かしらを発見する」ことができるように思いまた。 を保つための不断の努力を怠らず「心はいつでもあたらまいく出合い)があります。心の鮮度(みずみずしさとして変革につながっていくことになるからです。しかし、ただぼやっとしてまって、静かに主体的に省察する上で適しています。読書をよいよ新年度が始まりました。新しい人や新しいものごとといまが、表し方に出合うことができます。中でも、読書は、立まいよ新年度が始まりました。新しい人や新しいものごとといまかに主体的に省察する上で適しています。読書をよいよ新年度が始まりました。新しい人や新しいものごとといまからに出合うことができます。 を保つための不断の努力を怠らず「心はいつでもあたらき、を保つための不断の努力を怠らず「心はいつでもあたらればなりません。このセンスを磨くうえで、表し方に出合うことができます。 人。、ね写/ 人。、ね写/ 人き中 人っ学 にと、 にと、 にと、 7 2 組 3 組 組 5 組 学 年 付 4 岩﨑 岸田 莊司 佐竹 小倉 福嶋 吉田 富山 市橋 大谷 川合 奥原 吉岡

主 任 組 1 葉山 年 佐藤 1 车 小嶋 2 有馬 中嶋 竹村 年 佐古田 若森 山本 長友 金川 松田 太田 3

す。。 考ないったことを が大きないってもある。 がでもある。 ないのでもある。 ないのでもある。 ないのでもある。 ないのでもある。 ないのでもある。 ないのでもある。

【年度替わりの人事異動について】

じ通ちを森セい自動

くか出い方し止充羅ンたこのでよい去してま実万スの変よ、 さ会よ、てま実万スの変よ 毎、いい表、つさ象をでい

- ・川畑 惠子 (国語)・西岡 俊夫 (校務) 退職
- ·成田 菜津美 (養護)
- <新着任>
- ・岩﨑 千尋 (国語)・西村 富雄 (校務)
- 太田 菜都美 (養護)

日日日七

4月8日(金)入学式 男子79名・女子82名 の新入生を迎えました。



5 目

市 9

中

日

労

復

措置 習

育

大

24

日

4 学

4回生実習子校総合体力

30 23 17 13 12

ス

ポー

- ツデイ

(鴻

日日

5 7

· 月

4

日

月

0 (0) 岩 佐 吉 有吉 長 葉松 藤 出 﨑 馬田 友 山田 荘校 III 若 市佐 佐 森 嶋 合 橋古 司務 久 田 管 (広理) 間 太 Ш 福 田 Ш 嶋 本小 報 奥 倉 岸 原 田

生

活

部

化

部

※ 急 な 予 定 変 更 を す る 場 合 も ご ざ い ま す 。

企 画 委 員 会

嶋幹校 長 · () 大尾 有 教 • 馬 務副 主校 佐 任長 竹 松谷 田口

中主

校務分掌

務

部

ご容赦ください

19

18 15 14 13 12 11 8 🗕 日日日日日田 日 部総身第 全校PTA 上徒会旧 尿活合体 1 動テ測 年 全 ス定し 入口 次 紹 介

役員推薦委員会 新入生 年) 歓 迎 숲

科め会評検 숲 芸見発表会一年心電図一年心電図 新議診 部員 숲 学 年 校 状 内 保 投 況 科 健 票 調 検 委 査 員 会

診

	21	18	13	12	11	9	8	6	2	1	_	28	27	25	22	21	20	
	5	•	日	日	日	日	日	日	日	日	五.	日	日	日	日	日	日	
25・26 日 辰 幸 木コ	年沖縄修学旅	日 一年野外	「育桜会・教育後援会	部活動保護者会	前期認証式・生	二年内科検診	奈良市民体育	部活動発足会	総合テスト	開校記念日	月】	耳鼻科検	奈良めぐり(全学	生徒会新部会 3年	新旧評議員会・学	1 眼科検診	生徒会	
		日同	会	仲検							~	\		科給	健		票	
		1171												Mili	2			

復

体

部

推

部

大竹

谷村

佐小

竹嶋

冨

二 30 27 六・日 月 31 五

組

中 授

一間テス・

숲

 \vdash

6 3

議

委

年員に

海 ① ス

実

5 日

8

日

2 •

日

 \vdash

美

部

書

部

宿泊行事報告会・全校PT 期末テス 1

懇

談 全 日

· · T 外 会 大 19 A 学 ②

日

掃日

末

除 期

池

 $\widehat{\Xi}$ 年

七

+

学

式

1